

平成29年度「市長のまちづくりふれあいトーク」
でいただいたご意見等の対応状況について

【H29.10.5 十二町地区】

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
1	十二町	十二町潟水郷公園	<p>今やっているところは浚渫がされているが、潟の浚渫の根本的な対策はされていないし、万尾川のところは浚渫されていない。洪水対策には効果があまりない気がする。対策は今後とも続けていただきたい。十二町潟の浚渫は昔から言っており、洪水だけでなく、潟の形も残すために必要と毎回言っている。引き続きお願いしたい。</p> <p>万尾川と分離した時に洪水は良くなったが、農業用水としても使う、水位を保っている、沖崎川が氾濫する。万尾川とつなげないと効果がない。</p>	<p>昨年度に浚渫を行いました、根本的な解決にはなっておらず、引き続き継続したいと考えております。また、今後どのような形で潟の維持・保全をしていけばいいのか検討してまいります。</p>	都市計画課 公園管理担当 74-8076
2	十二町	十二町潟水郷公園	<p>潟の浚渫については、何億かかる仕事は何百万円で終わった、ではなく、継続して地元と相談しながら考えてほしい。</p>		
3	十二町	子育て支援	<p>放課後児童クラブ関連の予算がえらく少ない。市のいきいき元気館だけというのも分からなくはないが、働いている人がいる中で大変と思っている。今後、他の地区に対応できていくのか。子育てについて、子供たちに事故が起こらないか心配な面も多いので、基本的な方向性などの考えがあれば。</p>	<p>市内には放課後児童クラブ(学童保育)が22クラブあり、基本的には国・県の補助基準額を運営費として委託しています。</p> <p>各クラブの開設時間については利用者のニーズをおおむね満たしていると考えておりますが、開設時間を超えて利用したい場合は、児童館まで送迎させていただき、氷見児童育成クラブを利用することが出来ますので、ご利用ください。</p>	子育て支援課 子育て応援担当 74-8117
4	十二町	子育て支援	<p>補足だが、放課後児童クラブでは父兄会をひらいて、18時まで延長の要望があるか聞いているが、この校下では現在のところ希望がない。要請はない状況である。</p>		
5	十二町	鳥獣被害対策	<p>イノシシ対策について。テレビ等を見ていると、恒久的なフェンス等があるという感覚もある。大変とは思いますが、農家の困っているのはわかると思うので、予算配分も含めて早めに対応をお願いしたい。市ではないだろうが、西朴木、坂津の急傾斜地の工事を見ていると、今まで見たことがない規模で斜面工事をやっている。こういうところにお金を使うだけではなく、イノシシ対策にもお金をまわす等、バランスを考えて欲しい。</p>	<p>野生動物による被害を減らす方法としては、野生動物を農地や集落の周辺に寄せつけないよう身を隠せる草刈りなどの集落環境管理を地域ぐるみで取り組むことが重要であります。</p> <p>また、電気柵などの侵入防止柵を適正に設置管理し、農作物を守ることで、農作物を野性動物に与えないことです。これらの活動が、多くの地域で住民総ぐるみの活動として取り組んでいただけるよう啓発や助成をしてまいります。</p>	農林畜産課 いのしし等対策担当 30-7088

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
6	十二町	十二町潟水郷公園	<p>十二町潟の浚渫。潟の将来像を市で考えていただきたい。先月も観光バスが十二町潟に来た。高校生が金沢市から来た。オニバスを見学に。周辺にオニバスがあることを調べて観察に来る。</p> <p>一昨年には、年配の方が来ていた。大阪毎日新聞に掲載されていたとの事。白鳥も来るので、民宿に泊まって写真撮影に来た人もいる。射水市の俳句の会が訪れ、この研修館を使わせてほしいということもあった。十二町潟は、地元では意外と知らないが、市外からは魅力的に見えている。釣りの取り締まりは厳しくなってきたところ。そういう場所であり、世界農業遺産の話もあるのならば、十二町潟も掘り起こせば文化的・自然的価値はあるのではないか。</p> <p>ただ、潟が浅くて管理できなくなっている。大伴家持1300年でもあるのに、活用が図られない。10年先を見据えた計画がないから。将来像を描いてほしい。地元では大規模なことはできない。ランドデザインの中に入れていただきたいと思っている。ただ、豪雨が多いので、浸水する家も出てくるので考慮・対策をお願いしたい。</p>	<p>十二町潟水郷公園は、万葉時代「布勢の水海」に船を浮かべて遊覧したという大伴家持ゆかりの地であり、巨大な葉に美しい紫色の花をつけるオニバスの発生地として国天然記念物に指定されるなど、歴史的、学術的にも貴重なエリアであるため、維持・保全について、地域の方々とともに検討して参ります。</p> <p>また、昨年度に浚渫を行ないましたが、根本的な解決にはなっておりません。引き続き継続したいと考えております。また、今後どのような形で潟の維持・保全をしていけばいいのか検討して参ります。</p>	都市計画課 公園管理担当 74-8076
7	十二町	総合計画	総合計画の中に「子育て」はどこに入るか？	今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」の中で、子育てについては、基本目標「人づくり」の中の施策「子育て支援の充実」「子どもたちの健全育成」で取り組んでいきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
8	十二町	ふれスポ駐車場	ふれスポの第一駐車場の奥は、どういう風になっているか。廃材等が置いてあり、土を盛り上げて平坦にしている。年一回、ハンドボールの時しか使われないのでは。せつかくの場所を放置、土砂の置き場にするのではなく、公共用のものを建てて利活用した方が良いのではないか。	ふれスポの第一駐車場の奥は、現在公園の木を切ったものを置いたり、枯葉等の処分に使っています。また公共工事の中で土砂の仮置き場やイベントの際の臨時駐車場として使用しています。	都市計画課 公園管理担当 74-8076

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
9	十二町	総合計画	総合計画のこれからの展開は？	今年2月に氷見市総合計画審議会から市に対して第8次氷見市総合計画後期基本計画の答申があり、それを基に、3月に市として後期基本計画を策定し、併せて具体的な取り組みを示した実施計画を策定しました。これらを基に、今年度から様々な政策を進めていきます。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
10	十二町	まちづくり	限られた人員と予算の中で、先ほど市長から言われた3つのまちづくりの原則の中で、全部やりましょう、できればいいが、重みづけをして進めた方がいいのではないかと。	今年度から始まる「第8次氷見市総合計画後期基本計画」では、限られた財源の中で喫緊の課題に対して成果を挙げていくため、氷見元気プロジェクトや氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略等を踏まえ、政策的な視点から重点施策を定め、優先的・集中的に取り組んでいくことにしています。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
11	十二町	オニバス	オニバスは天然記念物という話が出ているが、私の記憶では群生地が記念物であると認識しているがどうか。	十二町瀉オニバス発生地として大正12年に国指定天然記念物に指定されています。	教育総務課 生涯学習担当 74-8211
12	十二町	観光振興	戦略的な観光振興、PRの強化について、県庁の方の講演会があった。映画誘致の部署ということで、映画制作会社と協力してやっているということだが、こういう方法をうまく使えば効果があるのではないかと。	市内で撮影される映画の多くは市と市観光協会が富山県ロケーションオフィスと連携して、組織的に撮影の支援を行っています。今後も、ロケ地交渉や受入れ支援を行うとともに、ロケ地マップの全国の映画館での配布などのPR活動を協力して進めてまいります。	商工観光課 観光戦略担当 74-8106
13	十二町	人口増対策	氷見市において、もっと子供の人口を増やせるよう考えてほしい。	市では「氷見元気プロジェクト」のひとつとして「育てたい街」を掲げ各種施策に取り組んでいます。子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、第2子保育料の無償化や家庭で子育て応援金制度の創設、また、学童保育の充実等、仕事と家庭の両立をしながら子育てを楽しましと感ぜられる社会を創るための施策を実施しています。平成30年度からは、出生祝い事業を創設し、地域内商品券を贈呈し、一層子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることで出生数の増を目指します。	子育て支援課 子育て応援担当 74-8117

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
14	十二町	スポーツ	スポーツレクリエーション(野球場等)の振興について	現在、氷見運動公園の再整備計画を策定しており、その中で野球場・テニスコート・パークゴルフ場などの再配置などを検討をしており、スポーツ施設の充実を図ってまいります。	都市計画課 公園管理担当 74-8076
15	十二町	大型商業施設	イオンのような大きなレジャー施設の誘致について	大型商業施設の設置については、交通量や住民数など商業圏域の状況を考慮し、民間事業者が出店の判断をされることとなります。出店意向の問い合わせがあれば、関係団体などと協議いたします。	商工観光課 商工企業誘致担当 74-8105
16	十二町	世界農業遺産	世界農業遺産に認定されたときの利点について	世界農業遺産の認定を受けることにより、①伝統的な農法や漁法、それに関わってきた農村・漁村文化、景観、生物多様性が保全、活用されること、②地域に住んでいる人々がふるさとに対して愛着と誇りを持てるようになること、③農林水産物のブランド化や観光客誘致を通じた地域経済の活性化が図られることなどをメリットとして考えています。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
17	十二町	十二町潟水郷公園	十二町潟水郷公園の整備を本格的に行ってほしい。	十二町潟水郷公園は、万葉時代「布勢の水海」に船を浮かべて遊覧したという大伴家持ゆかりの地であり、巨大な葉に美しい紫色の花をつけるオニバスの発生地として国天然記念物に指定されるなど、歴史的・学術的にも貴重なエリアであるため、維持・保全について、地域の方々とともに検討してまいります。	都市計画課 公園管理担当 74-8076

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
18	十二町	十二町瀉水郷公園	十二町瀉水郷公園の整備について	<p>十二町地区には豊かな自然環境と時間の流れの中で育まれた歴史・伝統文化などが数多く分布しています。活性化を目指す地域づくりの中でこれらを活用し、もっと多くの魅力を引き出し、埋もれたままになっている地域資源を掘り起こし、地域の人々が再認識・再評価する必要があります。</p> <p>そうした中で「十二町瀉水郷公園」を中心とした共通の農村の伝統文化や美しい田園空間と豊かな自然をもつ、①自然と共生した地域づくり②地域住民が主体となった地域づくり③自然・歴史・文化など個性ある地域資源を活かした地域づくりを目標とし美しい田園景観の保全と農村の伝統文化の保存・伝承を図ってまいります。</p>	都市計画課 公園管理担当 74-8076
19	十二町	世界農業遺産	世界農業遺産認定に向けての取組強化について	<p>本市には、約400年前から続く越中式定置網、里山里海の幸に恵まれた豊かな食文化、獅子舞などの伝統芸能など、誇るべき地域資源が数多くあり、これらの地域資源の世界農業遺産の認定に向け、現在、認定申請に必要な調査等を進めているところです。</p> <p>今後は、今年度の認定申請に向けて、推進体制を整え、申請内容の検討を進めるとともに、シンポジウムなどを開催して市全体で農業遺産認定を目指す機運の醸成を図っていきます。</p>	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
20	十二町	要望	要望・陳情に対して、各課の情報共有とし、迅速な対応をお願いしたい。	要望・陳情は、地域振興課が窓口となって受け付けし、案件を所管する課に対応を依頼しています。ご意見のとおり、迅速な対応に努めてまいります。	地域振興課 地域協働担当 74-8013
21	十二町	十二町瀉水郷公園	十二町瀉水郷公園の中の葦、ガマ等が増加しすぎ。	<p>ガマなどの大型抽水植物は、魚類などの産卵や避難場所として利用されています。また、栄養塩類の除去などの水質浄化に役立っています。水域と陸域の連続性の確保は鳥類・昆虫・両生類などの生息の観点からも重要であります。</p> <p>河川改修の実施に当たっては、抽水植物の生育する水際線を、極力保全する必要があると考えております。</p>	都市計画課 公園管理担当 74-8076

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
22	十二町	十二町潟水郷公園	十二町潟水郷公園に観光客が来ても何も無いのでもっとそれに対応できるようにしてもらいたい。	十二町潟水郷公園は、万葉歌人大伴家持が舟を浮かべ詠歌したと伝えられる「布勢の水海」の姿を今にとどめた、貴重な歴史性と自然環境を活かした都市公園となっております。 また、国指定の天然記念物であるオニバス発祥地や、イタセンパラ等の数々の水性動植物を観察や学習することができる公園となっております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。	都市計画課 公園管理担当 74-8076
23	十二町	排水路	(万尾地区) 市道万尾1号線の改修(中山清治さん宅前の排水路) 水路壁老朽化のため、側壁が崩れ、崩壊の拡大・土の流出が起きております。水路を確認の上、早急に対応していただきたく要望いたします。	市道沿いの排水路については、どのような方法で改修するのが有効か検討していきます。市道に面していない箇所については、水路整備支援事業等を活用しての改修もご検討ください。	道路課 道路維持担当 30-7070
24	十二町	側溝改修	(万尾地区) 市道万尾4号線(坂さん宅前)側溝の改修 道路の沈降(長さ約10m)に伴い、側溝も沈下し降雨時排水が悪くなり冠水が頻繁に起きているため、側溝の改修および道路の嵩上げを要望いたします。	現場を確認しましたら、側溝に水が溜まり流れの悪い状況でした。部分的な改修では効果がないため、水路全体の流れについて調査を行い、改修について検討して参ります。	道路課 道路維持担当 30-7070
25	十二町	道路改良	(万尾地区) 主要地方道路氷見惣領志雄線万尾交差点段差解消 十二町地区は軟弱地盤地帯であり、万尾交差点でも徐々に地盤沈下が進み見通しが悪い等、危険な状態となっている。広域農道側は嵩上げ工事を実施していただき見通しが良くなったが、県道側の前後は段差で見通しが悪く非常に危険な状態となっている。交通量及び市外の車も多く通行しているため、事故多発が懸念されるため早急の対応を要望します。	市といたしましても、ご要望の氷見惣領志雄線の万尾交差点段差箇所について、現状は認識しております。ご要望の内容について、道路管理者である氷見土木事務所にお伝えいたします。	ふるさと整備課 事業調整用地担当 74-8091 道路課 道路整備担当 74-8074

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
26	十二町	河川改修	(川尻地区) 仏生寺川の河川改修の早期完成 川尻・海津地区は洪水時には堤防決壊による浸水に苦しめられてきました。近年記録的な豪雨が各地で記録されています。集落は高齢化が進み、降雨時のパトロールや水防活動に参加できる人も少なくなりました。地区の住民は雨が降ると不安です。地区の浸水対策として早期の仏生寺川改修の完成を要望します。	2級河川仏生寺川は、現在県で改修計画が進められています。地元の要望を県にも伝え、改修の推進を県に要望して参ります。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
27	十二町	排水路	(川尻地区) 神代川左岸幹線排水路、神代川横断サイホン浚渫 幹線排水路は集落から出る雨水が集まって、窪の排水機場に流れています。排水路は勾配がなく、大量の土砂が堆積し、葦、カヤが生い茂り、水の流れが悪い状況です。水路は断面が大きく、人による掘削も、直営での機械掘削も困難です。今後土砂の堆積が進むと水が流れなくなり、雨が降ると、集落内が浸水する危険があります。 そのため、地区の浸水被害対策として早期の排水路・サイホンの浚渫をお願いします。	要望いただいた排水路は、氷見市土地改良区の管理となっており、地区の浸水対策にも影響しますので、市から土地改良区に協議いたします。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
28	十二町	カーブミラー等	(西朴木地区) カーブミラー及び横断者ありの注意喚起看板設置について 広域農道を走行する車両は年々増加し、なお且つ走行速度も速く西朴木地区から横断する際は見通しも悪く危険を感じる状況です。 また、平成13年7月4日には、住民が大野方面から走行してきた乗用車にはねられ死亡する、という痛ましい事故も発生しています。ご検討をお願いします。	西朴木7号線とのT字路につきましては、昨年12月に工事が完了しました。	道路課 道路維持担当 30-7070

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
29	十二町	急傾斜	(西朴木地区) 熊野社横土砂崩れ対策 建設課へは陳情済み。難しいと言われている。	土砂崩れの対策には、背後地の高さや法面勾配等の採択条件があり、当該箇所は、その採択条件に合致していないため、対策工事の実施は難しいと考えています。 土砂を排除したいというお話については、機械のリース料等でご協力できることもありますので、担当までご相談ください。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
30	十二町	急傾斜	(西朴木地区) ポンプ小屋上部の安全対策	県では今年度から来年度にかけて急傾斜施設の点検を行ない、施設の健全度を調査することとしています。その調査結果を踏まえ、整備計画を作成して、優先度の高い箇所から計画的に対応していくとのことです。市でも引き続き要望をしていきます。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
31	十二町	橋梁	(西朴木地区) 橋名の確認 朴木川に架かる橋の名前が住宅地図では坂津橋となっている。銘板があったが、水道工事で補強のコンクリートで覆われていた。今回の要望に向けて写真を撮りに行ったところ、工事竣工日と橋名が「ひょうしぎ橋」となっていた。元々、この橋には水門がかかっており、潮止めの役目を成していた。坂津橋の銘板が貼られたときには地区住民から潮止めがなまってひょうしぎの橋と呼ばれていたため、せめて潮止め橋と命名してほしいとの声があがっていた。坂津橋の名称の変更をお願いしたい。	住宅地図(刊広社)では確かに坂津橋となっていますが、道路課にある橋梁台帳では「ひょうしぎ橋」となっていますので、刊行社に訂正を申し入れます。	道路課 道路維持担当 30-7070
32	十二町	急傾斜	(栗原地区) 西森 敏氏の納屋兼車庫の裏山の法面崩落による土砂の撤去と治山工事の実施をお願いします。	県にも相談しましたが、土砂崩れの対策には、採択条件があり、納屋など当該箇所はその採択条件に合致しないため、対策工事の実施は難しいと考えております。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
33	十二町	外出支援	(栗原地区) バスが通っていないので高齢者が買い物や通院に困っている。早急な対応をお願いします。	買い物支援につきましては、平成30年3月より市内事業者による移動販売事業が、十二町地区をはじめ市内で実施されています。十二町地区の「安心生活創造事業」での取り組みとしては自治会単位でのサロン設置を計画しており、その中で外出支援を検討されると伺っています。	福祉介護課 長寿生活支援担当 74-8111